

報道機関各位

## 下北半島縦貫道路(むつ南バイパス1-1工区)の開通見通しについて

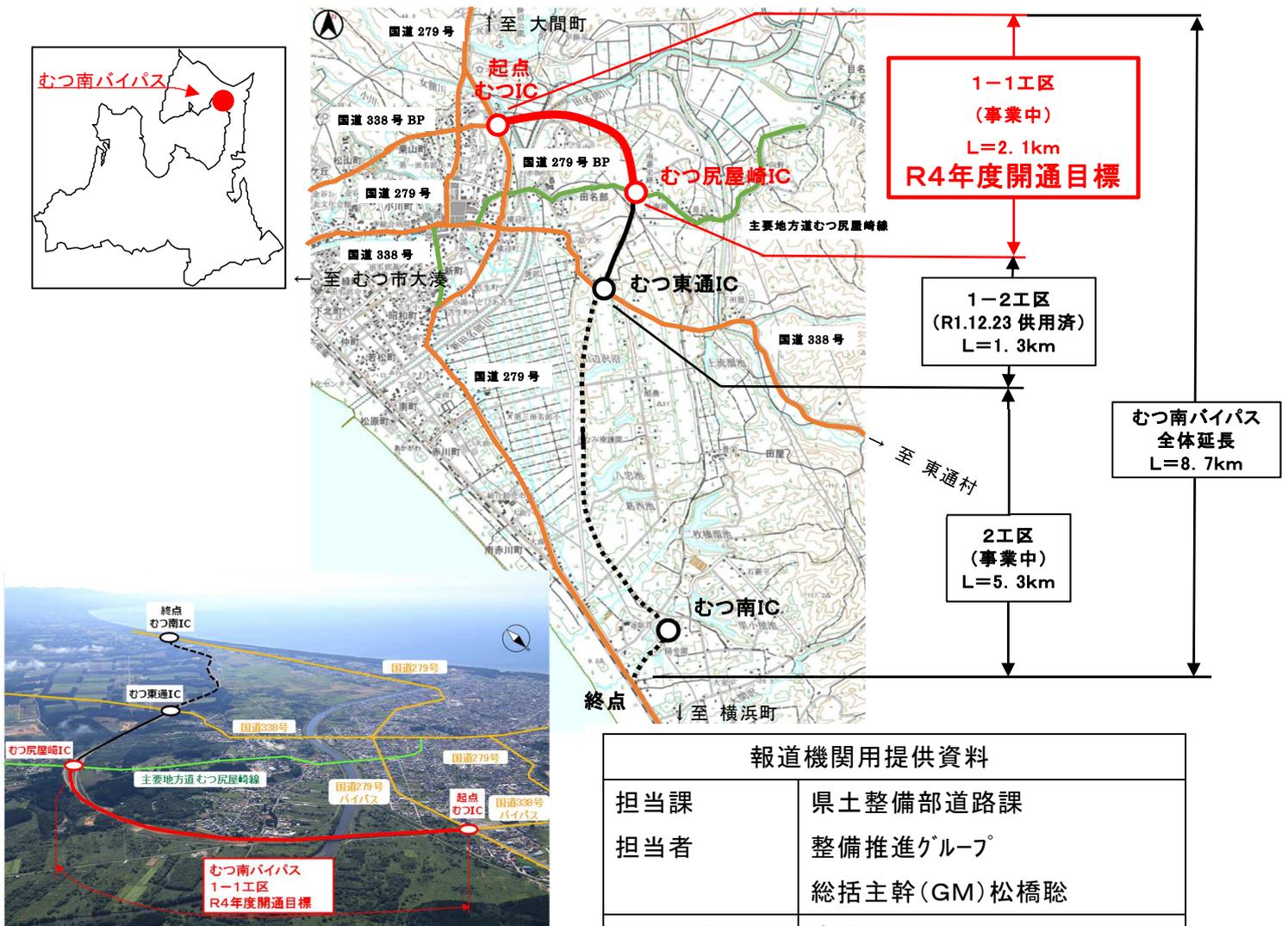
地域高規格道路として事業を進めています下北半島縦貫道路むつ南バイパス1-1工区(延長2.1km)について、完成に向けた円滑な事業実施環境が整い、令和4年度までに開通する見通しとなりましたのでお知らせします。

開通予定	事業主体	事業名	区間	延長
令和4年度	青森県	下北半島縦貫道路 むつ南バイパス	むつIC～むつ尻屋崎IC	2.1km

○今回公表区間の開通により期待される効果(別添参照)

効果1:むつ市街地の流入交通減少

効果2:洪水浸水想定区域の回避



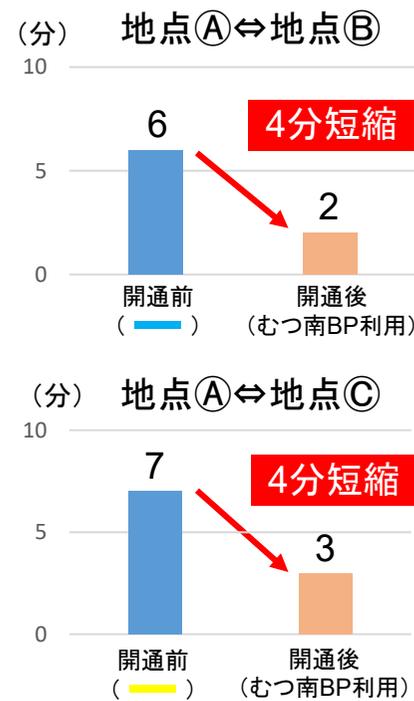
報道機関用提供資料	
担当課	県土整備部道路課
担当者	整備推進グループ 総括主幹(GM)松橋聡
電話番号	直通:017-734-9651 県庁内線:6712
報道監	県土整備部理事 宮本健也

# むつ市街地の流入交通減少(東通・六ヶ所⇄むつ市以北の移動時間短縮)

○むつ南バイパスと国道338号バイパスが直結し、むつ都市圏の環状道路を形成  
 ○通過交通がむつ市街地へ流入せず移動が可能。流入交通が減少し渋滞緩和に期待



## 移動時間の短縮



【算出条件(旅行速度)】

開通前:H27交通センサス  
により算出

開通後:下北半島縦貫道路  
の規制速度70km/h  
により算出

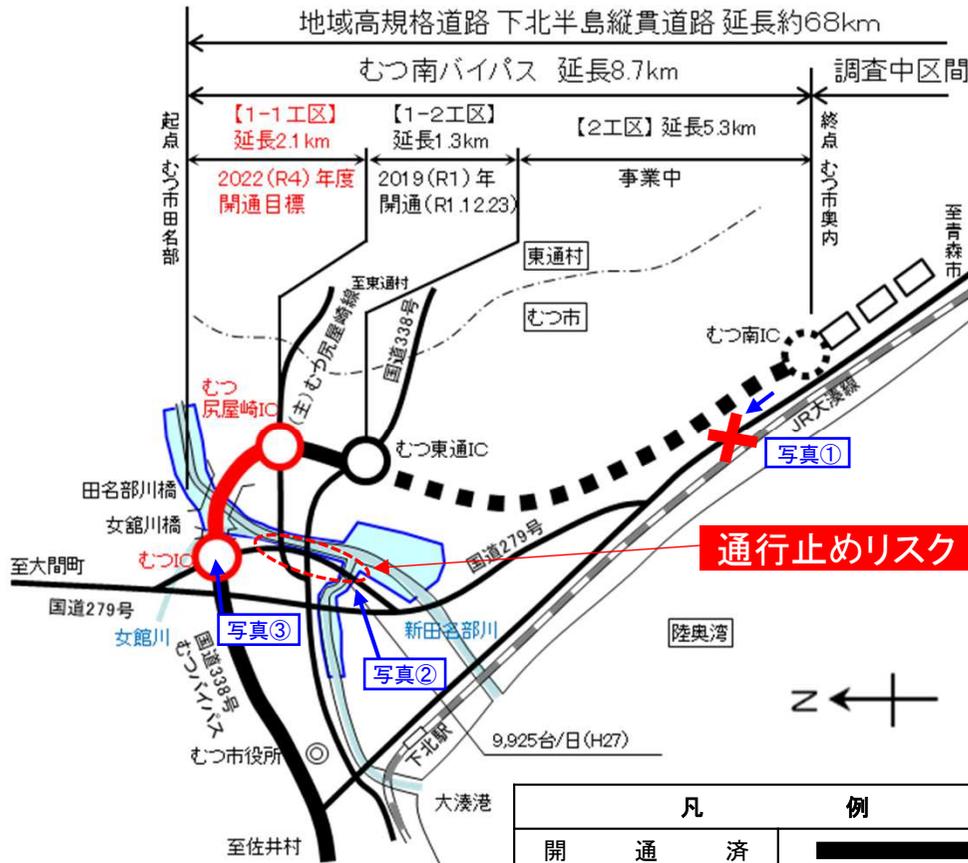


▲むつ市街地の渋滞状況

# 洪水浸水想定区域の回避【災害に強い道路ネットワークを形成】

- 現国道279号は、洪水浸水想定区域等を通る。過去10年で2回の路面冠水が発生
- 想定区域を盛土構造で通過することにより、災害に強い道路ネットワークを形成

## 洪水浸水想定区域の回避



【洪水浸水発生の目安】  
50年に1度程度  
流域の24時間総雨量229mm

凡	例
開 通 済	—————
事 業 中	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
調 査 中	□ □ □ □ □ □ □ □
洪水浸水想定区域	■■■■■■■■■■■■■■■■
豪雨による被災箇所	❌

## 【被災状況】



写真① ▲豪雨により路面に土砂が流出（平成28年8月17日）



写真② ▲洪水により国道が浸水（平成6年9月24日）

## 【工事の状況】



写真③ ▲洪水浸水想定区域の盛土状況（令和元年8月撮影）